

令和 5 年度の中能登町コミュニティ・スクールの目標

- 1.鹿西小学校と中能登中学校にコミュニティ・スクールを導入することにより、広く地域の住民の皆さんの参画を得て、地域全体で子どもたちの学びを支えてもらえるよう、授業の補助や部活動の支援などの学校支援活動を実施する。
- 2.鹿西小学校と中能登中学校をコミュニティ・スクール導入モデル校として令和 5 年 4 月にスタートさせることで、残る 2 校に具体的な導入のイメージを持ってもらい、次年度スムーズに実施できるようにする。

期待される効果

- 1.子ども達の地域の住民の皆さんと関わる機会を増やすことができます。
- 2.教員のイベントやゲストティーチャーの手配などの業務の負担を軽減することができます。

令和 5 年度の評価

- ・地域参加型の授業サポートを実施でき、子ども達と地域の人に関わる機会を増やすことができた。
- ・登下校時の安全や見守り隊の高齢化の学校の課題に対し、実際に解決のために委員がアクションを行うことにより、地域の方が学校運営の当事者として参加するという意識付けができた。
- ・地域学校協働活動推進員による授業サポート等の手配により、学校側の事務が軽減できた。
- ・先に導入した 2 校の活動内容を住民対象に周知したりことにより、教職員や地域住民と一緒にどうやって活動していくのか、具体的なイメージを共有することができ、残る 2 校のコミュニティ・スクールの導入に繋げることができた。